

# IchigoJam BASIC リファレンス ver 1.2

## キーボード操作

操作	解説
キー	文字を入力する
Shift / シフト	キーと共に押し記号や小文字などを入力する
カタカナ	アルファベットとカタカナ（ローマ字入力）を切り替える（右ALT、CTRL+SHIFT / コントロール+シフトでも可）
Enter / エンター	コマンドを実行する（プログラム変更時その行でEnterキー）
Shift+Enter / シフト+エンター	行を分割する
ESC / エスケープ	プログラムの実行、リスト表示、ファイル一覧表示を止める
カーソルキー	カーソルキーを移動する
Backspace / バックスペース	カーソルの前の文字を消す
Delete / デリート	カーソルにある文字を消す
左ALT / オルト	0-9/A-Kと合わせて押すことで拡張文字入力（SHIFT押しながらか切り替え）、'['と合わせて押して'_'、']'と合わせて押して'¥や'¥'の入力
Home End / ホーム エンド	カーソルを行頭へ移動、カーソルを行末へ移動
Page Up Page Down / ページアップ ページダウン	カーソルを画面上へ移動、カーソルを画面下へ移動
Caps / キャップス	大文字と小文字を切り替える
Insert / インサート	キーボードの上書きモード/挿入モードを切り替える（CTRL+ALTでも可能）
ファンクションキー	F1:画面クリア、F2:LOAD、F3:SAVE、F4:LIST、F5:RUN、F6:FREE()、F7:OUT0、F8:VIDEO1、F9:FILES
ボタン	押しながら起動でFILE0を自動実行する

## 初級コマンド

コマンド	解説	例
LED 数 / エルイーディー	数が1なら光り、0なら消える	LED 1
WAIT 数1{,数2} / ウェイト	数1の数値フレーム分待つ 60で約1秒、省略可の数2指定で低電力化、数1のマイナス指定で走査線分待つ(-261でWAIT1と同等)	WAIT 60
:/ コロン	コマンドを連結する	WAIT 60:LED 1
行番号 コマンド	プログラムとしてコマンドを記録する	10 LED1
行番号	指定した行番号のプログラムを消す	10
RUN / ラン	プログラムを実行する [F5]	RUN
LIST {行番号1{,行番号2}} / リスト	プログラムを表示する [F4]（行番号1で1行表示、行番号1がマイナスでその行まで表示、行番号2指定でその行まで表示、行番号2が0の時終わりまで表示、ESCで途中停止）	LIST 10,300
GOTO 行番号 / ゴートウ	指定した行番号へ飛ぶ（式も指定可能）	GOTO 10
END / エンド	プログラムを終了する	END
IF 数 {THEN} 次1 {ELSE 次2} / イフ・ゼン・エルス	数が0でなければ次1を実行し、0であれば次2を実行する（THEN,ELSE以降は省略可）	IF BTN() END
BTN({数}) / ボタン	ボタンが押されていれば1、そうで無いとき0を返す（数：0(付属ボタン)/UP/DOWN/RIGHT/LEFT/SPACE、省略で0）	LED BTN()
NEW / ニュー	プログラムを全部消す	NEW
PRINT {数や文字列} / プリント	文字を表示する（文字列は"で囲む、";で連結できる）省略形：?	PRINT "HI"
LOCATE 数,数 / ロケート	次に文字を書く位置を横、縦の順に指定する（縦=-1で無表示）省略形：LC	LOCATE 3,3
CLS / クリア スクリーン	画面を全部消す	CLS
RND(数) / ランダム	0から数未満の正数をランダムに返す	PRINT RND(6)
SAVE {数} / セーブ	プログラムを保存する（0~3の4つ、100-227 外付けEEPROM、省略で前回使用した数） ボタンを押した状態で起動すると0番を読み込み自動実行	SAVE 1
LOAD {数} / ロード	プログラムを読み出す（0~3の4つ、100-227 外付けEEPROM、省略で前回使用した数）	LOAD
FILES {数1{,数2}} / ファイルズ	数1(省略可)~数2のプログラム一覧を表示する（EEPROM内ファイル表示に対応、0指定ですべて表示、ESCで途中停止）	FILES
BEEP {数1{,数2}} / ビープ	BEEPを鳴らす 周期(1-255)と長さ(1/60秒単位)は省略可 ※SOUND(EX2)-GNDに圧電サウンダーなどの接続必要	BEEP
PLAY {MML} / プレイ	MMLで記述した音楽を再生する MML省略で停止 ※SOUND(EX2)-GNDに圧電サウンダーなどの接続必要（次項のMML参照）	PLAY "\$CDE2CDE2"
TEMPO 数 / テンポ	再生中の音楽のテンポを変更する	TEMPO 1200
数 + 数	足し算する	PRINT 1+1
数 - 数	引き算する	PRINT 2-1
数 * 数	掛け算する	PRINT 7*8
数 / 数	割り算する（小数点以下は切り捨て）	PRINT 9/3
数 % 数	割り算した余りを返す	PRINT 10%3
(数)	カッコ内は優先して計算する	PRINT 1+(1*2)
LET 変数,数 / レット	アルファベット 1文字を変数として数の値を入れる（配列に連続代入可能）省略形：変数=数	LET A,1
INPUT {文字列},変数 / インプット	キーボードやUARTからの入力で数値を変数にいれる（文字列とコンマは省略可）	INPUT "ANS?",A
TICK() / ティック	CLTからの時間を返す（約1/60秒で1進む）	PRINT TICK()
CLT / クリア ティック	時間をリセットする	CLT
INKEY() / インキー	キーボードやUARTから 1文字入力する（入力がない時は0、UARTから0が入力された時は#100）	PRINT INKEY()
CHR\$(数) / キャラ	文字コードに対応する文字を返す（コンマ区切りで連続表記可）	PRINT CHR\$(65)
ASC("文字") / アスキー	文字に対する文字コードを返す	PRINT ASC("A")
SCROLL 数 / スクロール	指定した方向に1キャラクター分スクロールする（0/UP:上、1/RIGHT:右、2/DOWN:下、3/LEFT:左）	SCROLL 2

SCR({数,数}) / スクリーン	画面上の指定した位置に書かれた文字コードを返す (指定なしで現在位置) 別名: VPEEK	PRINT SCR(0,0)
数 = 数	比較して等しい時に1、それ以外で0を返す (==でも可)	IF A=B LED 1
数 <> 数	比較して等しくない時に1、それ以外で0を返す (!=でも可)	IF A<>B LED 1
数 <= 数	比較して以下の時に1、それ以外で0を返す	IF A<=B LED 1
数 < 数	比較して未満の時に1、それ以外で0を返す	IF A<B LED 1
数 >= 数	比較して以上の時に1、それ以外で0を返す	IF A>=B LED 1
数 > 数	比較してより大きい時に1、それ以外で0を返す	IF A>B LED 1
式 AND 式 / アンド	どちらの式も1の時に1、それ以外で0を返す (&&でも可)	IF A=1 AND B=1 LED 1
式 OR 式 / オア	どちらかの式が1の時に1、それ以外で0を返す (  でも可)	IF A=1 OR B=1 LED 1
NOT 式 / ノット	式が0の時に1、それ以外で0を返す (!でも可)	IF NOT A=1 LED 1
REM / リマーク	これ以降の命令を実行しない (コメント機能) 省略形: '	REM START
FOR 変数=数1 TO 数2 {STEP 数3} NEXT / フォー・トゥー・ステップ・ネクスト	変数に数1をいれ、数2になるまで数3ずつ増やしながらNEXTまでをくりかえす (STEPは省略可、6段まで)	FOR I=0 TO 10: ?I: NEXT
IN({数}) / イン	IN0-10から入力する (0または1) 数を省略してまとめて入力できる (IN0,1,4,9はプルアップ、IN5-8,10-11は切り替え時、IN0,9はボタン)	LET A,IN(1)
ANA({数}) / アナログ	外部入力の電圧(0V-3.3V)を0-1023の数値で返す(2:IN2、5-8:IN5-8(OUT1-4)、0,9:BTN、省略で0)	?ANA()
OUT 数1{,数2} / アウト	外部出力OUT1-11に0または1を出力する 数2を省略でまとめて出力できる (数2に-1指定でINへ切り替え)	OUT 1,1
PWM 数1,数2{,数3} / ピーダブリューエム	外部出力OUT2-5に数2で0.01msec単位で指定するパルスを出力する (0-2000、周期20msec)、数3で周期を指定 (省略時2000=20msec、マイナス値指定で周期1/480)	PWM 2,100
MML (PLAYコマンド内)		
コマンド	解説	例
音	音(C D E F G A B / ドレミファソラシ)を鳴らす (Rは休符、スペースはスキップされる)	CDER FG
音n	長さを指定して音を鳴らす (.を付けると半分の長さ分伸びる)	C4 E2. D1 F32
音+	半音上げる	C+ D+
音-	半音下げる	D- E-
Tn	テンポ (TEMPO命令で後から変更可能) 初期値:120	T96CDE
Ln	長さ指定しないときの長さ(1,2,3,4,8,16,32) 初期値:4	CL8DC
On	オクターブ指定 O1C(低音)からO5B(高音)まで 初期値:3	O3CO2C
<	オクターブ上げる (ver1.1と逆なので注意)	C<C<C
>	オクターブ下げる (ver1.1と逆なので注意)	C>C>C
\$	これ以降のMMLを繰り返す (BGMに便利)	C\$DE
Nn	1-255 音の高さ指定してLで指定した長さで鳴らす (BEEP命令と同じ)	N10N5
'	以降のMMLを鳴らさない	C'DE

### 上級コマンド

コマンド	解説	例
CLV / クリア バリアブル	変数、配列を全部0にする 別名: CLEAR	CLV
CLK / クリア キー	キーバッファとキーの状態をクリアする	CLK
CLO / クリア アウトプット	入出力ピンを初期状態に戻す	CLO
ABS(数) / アブソリュート	絶対値を返す (マイナスはプラスになる)	?ABS(-2)
[数]	配列 ([0]から[101]までの102コの連続した変数として使えます) LET[0],1,2,3で連続代入可能	[3]=1
GOSUB 行番号 RETURN / ゴサブ・リターン	数または式で指定した行番号に飛び、RETURNで戻ってくる 省略形:GSB (30段まで)/RTN	GOSUB 100
DEC\$(数{,数}) / デシ	数を文字列にします (2 番目の数は桁数、省略可)	?DEC\$(99,3)
#16進数	16進数で数を表記します	#FF
HEX\$(数{,数}) / ヘックス	数を16進数の文字列にします (2 番目の数は桁数、省略可)	?HEX\$(255,2)
`2進数	2進数で数を表記します	`1010
BIN\$(数{,数}) / バイナリー	数を2進数の文字列にします (2 番目の数は桁数、省略可)	?BIN\$(255,8)
数 & 数	論理積 (ビット演算)	?3&1
数   数	論理和 (ビット演算)	?3 1
数 ^ 数	排他的論理和 (ビット演算)	?A^1
数 >> 数	右シフトする (ビット演算)	?A>>1
数 << 数	左シフトする (ビット演算)	?A<<1
~数	ビット反転 (ビット演算)	?~A
STOP / ストップ	プログラムを中断する	STOP
CONT / コンティニュー	実行中の行や、中断した行を再度実行する	CONT
SOUND() / サウンド	音が再生中なら1、そうで無いとき0を返す	?SOUND()
FREE() / フリー	プログラムの残りメモリ数を返す	?FREE()
VER() / バージョン	IchigoJam BASICのバージョン番号を返す	?VER()
LANG() / ランゲージ	IchigoJam BASICの言語番号を返す (1:日本語, 2:モンゴル語, 3:ベトナム語)	?LANG()
RENUM {数1{,数2}} / リナンバー	プログラムの行番号を数1から数2刻みにする (数省略で10、GOTO/GOSUBの飛び先は手で変更必要)	RENUM
LRUN {数} / ロードラン	プログラムを読み込み後、実行します	LRUN 1
FILE() / ファイル	最後にプログラムを読み込み、書き込みを行った数を返す	?FILE()
LINE() / ライン	現在実行中の行番号を返す (非実行時は0)	?LINE()
SRND 数 / エスランド	種を指定して乱数を初期化する	SRND 0
HELP / ヘルプ	メモリマップを表示する	HELP
PEEK(数) / ピーク	メモリ読み出し (キャラクターパターン0-#7FFなど)	?PEEK(#700)
POKE 数,数 / ポーク	メモリへの書き込み	POKE #700,#FF
COPY 数1,数2,数3 / コピー	メモリコピー 数1のアドレスへ数2のアドレスから数3の長さ分コピー(数3マイナスでコピー方向が逆になる)	COPY #900,0,256
CLP / クリア パターン	キャラクターパターン(#700-#7FF)を初期化します	CLP
"文字列"	文字列の場所を返す	A="ABC"

STR\$(数1{,数2}) / ストリング	文字列を返す (数2(省略可)で長さ指定)	PRINT STR\$(A)
LEN("文字列") / レングス	文字列の長さを返す	PRINT LEN("ABC")
@ラベル / アットマーク	行の先頭に書くとラベルとなり、行番号の代わりとして使える (GOTO @LOOPなど)	@LOOP
VIDEO 数1{,数2} / ビデオ	画面表示非表示を切り替える 0で画面表示を停止し処理高速化 (F8で表示)、省略可能な数2でVIDEO0時CPUクロックを1/数2に変更し省電力化、数1が2で白黒反転	VIDEO 0
RESET / リセット	IchigoJamをリセットする	RESET
SLEEP / スリープ	プログラムを休止する (ボタンを押すと起動し、LRUN0を実行する)	SLEEP
UART 数1{,数2} / ユーアート	数1 : シリアル出力設定 (0:オフ、1:PRINTのみ、2:PRINT/LC/CLS/SCROLL、3:PRINTのみ/改行コード¥r¥n、初期値:2)、数2 : シリアル受信設定 (0:オフ、1:オン 省略時)	UART 0
BPS 数 / ビーピーエス	シリアル通信速度を変更する(0で初期値の115,200bps、-1:57600bps、-2:38400bps)	BPS 9600
I2CR(数1,数2,数3,数4,数5) / アイツージー	I2Cで周辺機器から読み込む I2Cアドレス、コマンド送信アドレス・長さ、受信アドレスと長さ	R=I2CR(#50,#700,2,#702,2)
I2CW(数1,数2,数3,数4,数5) / アイツージー	I2Cで周辺機器に書き込む I2Cアドレス、コマンド送信アドレス・長さ、送信アドレスと長さ	R=I2CW(#50,#700,2,#702,2)
USR(数,数) / ユーザー	マシン語呼び出し (注意! 高確率でIchigoJamが停止します)	A=USR(#700,0)